

なかしゅんべつ

2013

9

No.428



目次

宵の市……………	2～3	富岡ふるさと祭り……………	8
豊原、美原仮装盆踊り……	4～5	高齢者親睦スポーツ大会	10～11
豊原開拓記念祭……………	6	春別川クリーンいかだ下り…	14
美原権現祭……………	7	別海高校だより……………	15～16

第15回「宵の市」が8月6日に開催され、多くの人が楽しみました。子供広場は列が途切れることなく笑顔が一杯。

JA中春別
宵の市

JA中春別主催「宵の市」が8月6日(火)盛大に開催されました。

ビール片手に行く夏を 惜しみながら乾杯!

目を輝かせ、笑顔一杯の子供広場



小雨が降る寒い日でしたが、たくさんの人達が友達と、家族で来てくれました



子供広場連打マンの前はグローブをはめた子供たちが列をつくりました



当日は、あいにくの雨ということもあって準備の段階から開催が危ぶまれましたが、少々の雨でも決行という事で、午後5時に開催を知らせる花火を打ち上げ「宵の市」が始まりました。

早い時間から多くのお客様さんに来場していただき、例年通り串焼きや焼きそば、おでんの出店に列ができました。また、地元の食材を使ったミールほた餃子や格安ビールの売れ行きも好調。青年部、女性部、職員も汗だくになりながら、嬉しい悲鳴をあげ、たくさんのお客様を迎えていました。ちびっこ広場では早くから子供たちが並び、干本くじや射的に夢中になる姿が見受けられ、目を輝かせ笑顔一杯で楽しんでいました。青年部もオリジナルハンバーガーを出品、女性部からは部員たちが



ヨーヨー釣りも多くの人が挑戦してくれました



スーパーボール上手にすくえたかな?



テントの中は鉄板の熱で焼きそばをつくるのも汗を流しながら奮闘



ミルほか餃子作りに追われています



青年部が作るオリジナルハンバーガーも順調な売れ行きです



会場はお客さんで埋めつくされました

作った手作り作品が出品され、どれも見事完売いたしました。ステージではミルクガールによる歌と踊りが披露され、ミルクガールに憧れる女の子も真剣に見入っている様子。毎年恒例のサイコロ卵も長蛇の列ができ、おばあちゃんやお母さん、子供さんとたくさんの方に参加いただき、サイコロの目と同じ数の卵を持ち帰られました。今年は途中から雨が強くなり始めたこともあり、早めの終了となり残念ではありましたが、中春別地域の交流の場として、楽しいひと時を過ごせた方もいるのではと思っております。たくさんの方の来場誠にありがとうございました。



ミルクガールも笑顔一杯のステージでした



子供も大人も輪になって踊ろう

豊原
仮装盆踊り



仮装に参加された方達は衣装、メーカーとも凝っていました



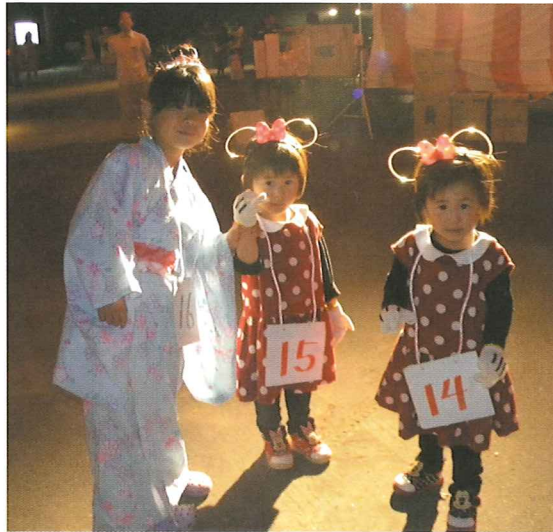
豊原のクマモンが登場!

趣向を凝らした衣装に、
踊る人も見る人も一緒に楽しみました

豊原・美原両地区では、8月16日(金)に豊原会館及び美原会館にて、地域の人たちの気持が丸となった仮装盆踊り大会が盛大に開催されました。

仮装盆踊りでは、子供の部と大人の部の2部構成となっており、それぞれ趣向を凝らした衣装に身を包み音楽と太鼓に合わせ、やべらを囲み踊りました。

子供たちはお父さん、お母さんお手製のキャラクターや芸人など様々な衣装に身を包み、上手に踊っておりました。踊りが終わったら、駆け足で会場内にあるヨーヨーすくいや千本クジ、射的に並び、たくさ



可愛い格好で仮装大会に参加してくれた姉妹



来場される人達を焼き鳥でお出迎え



松井青年部長も裏方で汗を流していました

美原
仮装盆踊り



美原のクマモンが登場!

太鼓の音に合わせて、やぐらを囲んで

TVでお馴染みの人気者が続々と登場!



懐かしのオバQもきましたよ~



銭形警部、次元に扮した上手な変装



ルパンの不二子ちゃん♡

子供たちがクジや射的に夢中のなか、大人の部が開催されました。毎年ではありませんが、子供たち以上の気合の入った衣装に身をまわっていることもさることながら、踊りにも一段と磨きがかかっておりました。最後に個人の部、団体の部の表彰が行われ、今年の盆踊り大会は終始賑やかな中、幕を閉じました。

両地区の子供たちにとっては夏休み最後の、そしてお親御さん方にとってもひと夏の良い思い出となったのではないのでしょうか。



凛々しい姿で神輿をかつぎました

伝統の祭りをみんなの力で守り、



元気よくタコの神輿をかつぐ子供たち



ヨーヨーすくいも出店!



豊原地域の力を結集して、各イベントで祭りも最高潮!!

豊原開拓記念祭が8月20日開催されました。

ハッピー姿も凛々しい子供たちの掛け声を合図に、華やかに飾られたお神輿が次々と豊原神社の鳥居をくぐり、豊原会館を目指して沿道を練り歩きました。

豊原会館の広場にはステージが設けられ、昭和の名曲「丘を越えて」の合唱で発表会のスタートです。続いて、ちびっ子が勢ぞろいの子供太鼓では、日頃の練習の成果が発揮されました。芸達者な豊原マダムによる踊りでは、キメポーズもばっちり決まります。場所を特設ステージ(なんと、トラックの荷台!)へと移し、大編成バンドによる演奏が始まります。人気Vドラマ「ガリレオ」のテーマ曲や、大胆にアレンジされた北島三郎さんの「まつり」など多彩な曲が披露されました。

そしてメインステージへと戻り、カラオケ発表、若手男性陣による力強い太鼓演奏へと続き、拍手喝采の中、発表会が終了しました。当日はあいにくな空模様となりましたが、地域の方々が大勢集まり、短い夏のひと時を過ごしました。

豊原会館の広場にはステージが設けられ、昭和の名曲「丘を越えて」の合唱で発表会のスタートです。続いて、ちびっ子が勢ぞろいの子供太鼓では、日頃の練習の成果が発揮されました。芸達者な豊原マダムによる踊りでは、キメポーズもばっちり決まります。場所を特設ステージ(なんと、トラックの荷台!)へと移し、大編成バンドによる演奏が始まります。人気Vドラマ「ガリレオ」のテーマ曲や、大胆にアレンジされた北島三郎さんの「まつり」など多彩な曲が披露されました。

そしてメインステージへと戻り、カラオケ発表、若手男性陣による力強い太鼓演奏へと続き、拍手喝采の中、発表会が終了しました。当日はあいにくな空模様となりましたが、地域の方々が大勢集まり、短い夏のひと時を過ごしました。



生バンド演奏に皆さん聞き入っていました



皆さん若々しい声を聞かせてくれました



力強い太鼓演奏が披露されました



日頃の練習の成果を発表しました



ワッショイ!ワッショイ!! 法被にはちまき、

地域が一つになり楽しみました



子供も大人も笑顔がはじけた一日となりました



威勢よく沿道を練り歩きました

多彩なイベント、ゲームで
美原地区は一日中歓声があがりました

美原社務所前にて美原権現祭が8月20日(火)に開催され
ました。

旧美原小学校の体育館では子供達がお神輿を担ぐため、
法被にハチマキと凜々しい姿へ変身! 保育園児から小学
校3年生までのちびっ子チームと、小学校4年生から小
学校6年生までのお兄さん、お姉さんチームに別れて二
つのお神輿を担ぎ、中学生が大うちわで盛り上げます。二
つのお神輿はお互いに負けじと「わーしょい! わーしょ
い!!」と勇ましい掛け声をかけながら、旧美原小学校から
練り歩き美原神社を目指します。沿道のお父さん、お母さ
んは子供達の勇ましい姿を残そうと笑顔でカメラを向け
ていました。

お神輿の後は、保育園児から小学生までが参加した子
供相撲。真剣勝負の取組に見ている子供達からは歓声が
上がります。子供相撲の次は、ジエスチャーゲームです。
簡単な問題から「電話をする猿」など少し難しい問題まで
あり、子供達は大盛り上がりでした。また、旧美原小学校
のグラウンドでは乗馬体験ができ、子供達は怖がること
なく大喜びで乗っていました。

焼肉を囲んでの昼食会が始まると、ステージでは美原
子童太鼓の演奏が始まり、合宿で鍛えた腕を地域の皆さ
んに存分に披露しました。迫力のある太鼓のリズムに皆
さん、大興奮でした。また、フィリピン人実習生と行うダ
ンスや美原踊りの会の「きよしのズンドコ節」などが披露
され、その後は、豪華賞品があたるビンゴ大会が行われま
した。途中、突然の大雨にみまわれましたが、最後まで大
盛況で今年の美原権現祭が終了しました。



多くの人達が訪れ焼肉に舌鼓を打ちゲーム、イベントを楽しみました



子供相撲に観客は大いにわきました



美原子童太鼓を力強く披露してくれました



子供も大人も地域を思う気持ちは一つ



富岡のみんなが交流して、 笑いのたえない祭りとなりました

毎年恒例の富岡ふるさと祭りが8月17日(土)に開催されました。

今年は曇り空から突然の雨という天候が多いため、当日は曇りでしたが念のため富岡堆肥センター内での開催となりました。

会場は富岡地区の皆さんから、地域にゆかりのある方まで大勢が集まり、大盛り上がり！焼肉を囲み談笑し、お腹が満たされたところでゲームスタートです。今年も趣向を凝らしたゲームが行われました。

まずは、大人たちによる「ヨーヨー早釣り競争」です。3人組で時間内に何個のヨーヨーが取れるか競います。なかなか取れずに、苦労するチームもあり、大盛り上がりでした。その後は、子ども達のみ参加の「お菓子早詰め」。山盛りのお菓子里子に入れず。手早く沢山入れる子や、ひとつひとつ吟味しながら入れていく子など様々でしたが、最後は皆、袋いっぱいのお菓子をもち帰って大満足の笑顔でした。その後は「ソーセージ詰め合わせ値段当てクイズ」や「ビンゴ大会」を行いました。最後のゲームは「トイレで早食いいきこりでホイー!」。3人一組のリレー方式で1人目はトイレの早食い、2人目はフランスパンと牛乳の早食い、3人目はビール一気飲み後にのこぎりで木の早切りをします。アルコールが入ると普段は簡単な事もなかなかできず大苦戦！大笑いしながら奮闘し、参加者も見ている人も大盛り上がりでした。最後は恒例の餅まきを行い、今年のふるさと祭りも盛況のうちに終了しました。



思っように釣れない「ヨーヨー早釣り競争」



子供たちは大喜び「お菓子早詰め」ゲーム

厳しい合宿を乗り越え、 レベルアップした美原子童太鼓



美原子童太鼓保存会(畠山友子会長)では、所属する知床流鼓道一門会(新谷賢司会長)との合同合宿を8月17、18日にかけて、旧美原小学校・美原会館において開催いたしました。

今回の合宿は昨年を引き続き2回目となり「会員同志の交流を深め、個人、チームとしての技術向上を図る」を目的とし、小中学生と大人合わせて60人以上が参加しました。

1日目は暑い中、昼から夕方まで講師の先生を中心に笑いあり、涙ありの厳しい練習を行い汗を流しました。一生懸命練習し、お腹がペコペコになったところでもんでワイワイパーベキュー!!地域の子供たちはもとより、今回の合宿に参加した上風連・中西別地区の子供達とも交流を図ることができました。



2日目には、合宿の締めという事で旧美原小学校体育館において成果発表会を行い、合宿で練習した、小学生による「華まつり」、中学生による「知床山並み太鼓」を披露いたしました。どの曲も一振り一振りに熱がこもっており、発表を聞きに来た地域住民の皆さんの心に響き、曲が終わるごとにたくさんの拍手が体育館に



鳴り響きました。

最後に大人による「北海ばやし」「花火」が披露され、子供たちのお手本になるような華麗で力強い演奏をしました。

演奏が終わり終了...と思っていたら、会場内よりアンコールの拍手が鳴り響き、中学生による、「知床山並み太鼓」が再度披露され、盛大の中幕を閉じました。

今後の活動としては、9月14日に開催される別海町産業祭に知床流鼓道一門会として参加されるとの事で、立ち寄られた際には是非見ていただければと思います。





選手宣誓をする牧野信敏さん

選手も応援席も力が入り、館内は「がんばれー」の歓声と、笑い声で熱気がムンムン

開会式では、前年度優勝した美原・豊原チームから優勝旗が返還され、その後、牧野信敏さんが代表して選手宣誓で今年の意気込みを見せました。

競技では「輪くぐりリレー」やお玉にボールを乗せて行うリレーの「急がずあわてず」、バケツにお手玉を投げ入れ入った数を競う「バケツにシユート」、「綱引き」など10種目を男女各5人ずつが参加し、他のチームと順位を競いあいました。自分の順番を待つ人や応援している人達の「いけー!」「がんばれー!」などの声援で競技ごとに盛りあがりを見せ、会場は熱気に包まれます。

今年の中春別チームが準優勝と、惜しくも優勝を逃しましたが、また、来年に向けて日々の体力作りを続けていってほしいと思います。



中春別チーム
準優勝

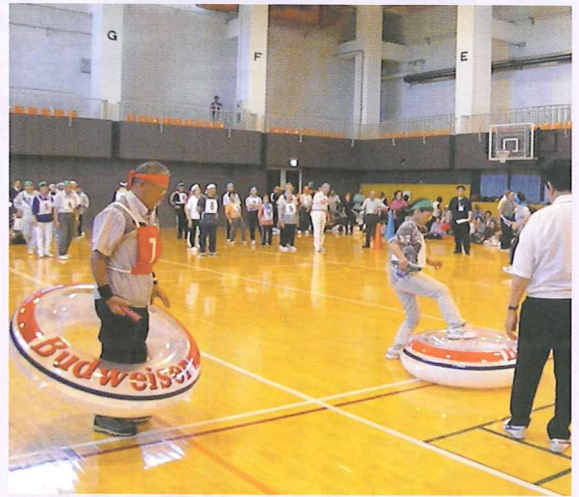
応援するほうも笑顔で一杯

声援を背に受け大健闘!!

8月2日(金)開催され、豊原・美原チーム、中春別チームが出場されました。



競技の前にラジオ体操で体をほぐします



「がんばれ、がんばれ」と手を叩きながら応援



第36回別海町

高齢者親睦 スポーツ大会



コツを掴めばもう大丈夫、でも落とさないように...

応援席からは激を飛ばす大声援!

体力、気力とも充実!

別海町総合スポーツセンターにて、第36回別海町高齢者親睦スポーツ大会が



慎重に、慎重に...さすい感です



スタートよくダッシュで飛び出す



営農対策情報

根室農業改良普及センター

飼料作物における秋作業

9月を迎え、粗飼料収穫も最終局面を迎えております。サイレージ用とうもろこしの収穫作業、草地の雑草防除等について確認しておきましょう。

1. サイレージ用とうもろこし収穫

サイレージ用とうもろこしにおいては、適期収穫(栄養収量が最大となる黄熟期)を心がけましょう。登熟状況は、品種間差等が見られるため、ほ場毎に確認し収穫に臨みましょう。※根腐病の発生を確認した場合は、速やかに収穫作業を開始しましょう。

【破碎処理】
収穫時には、適正な切断長で調製しましょう。

また子実破砕処理が可能なのは、サイレージ調製の現場において、子実及びコブ(芯部位)がしっかりと破砕されている

表1 ハーベスタの調整例

破碎処理	熟期	設定切断長	ローラ間隙
無し	糊熟期～黄熟期	10mm前後	最大
	完熟期および霜害時	5mm前後	
有り	糊熟期	19mm	2～5mm
	黄熟期		1～3mm
	完熟期		

表2 草地におけるギシギシの秋処理

除草剤(商品名)	10a使用量	使用方法	使用上の注意事項
アーザラン液剤	新播草地→200～300ml	・ギシギシ類の栄養成長期。 ・10月上～中旬。	・重複掛けに注意する。 ・最終採草後に散布。 ・散布後14日間は採草放牧しない。
	経年草地→300～400ml		
※ハーモニー75 DF水和剤	新播草地→0.5～1.0グラム (散布水量100L)	・採草・放牧21日前まで。 ・イネ科・アルファルファ混播草地。	・クローバに薬害が著しい。 ・専用洗剤で洗浄する。
	経年草地→3グラム		

※本剤散布に用いたタンクやホース内に薬液が残らないよう使用後速やかに専用の洗剤で洗浄する。

ことを確認し、ハーベスタの調整を行って下さい(表1参照)。
2. 経年草地の雑草防除
ギシギシ類が繁茂している草地においては、計画的な雑草処理を行い、植生良

3. 心土破碎

近年、根釧地域のサイレージ用とうもろこしにおいて、すす紋病・根腐病等が多発しています。両病害発生の共通因子の一つとして、土壌の多湿があげられております。土壌排水性を確保し、これら病害の蔓延を防ぐためには「心土破碎」が有効な手段となります。(図1参照)
※ガリー・融雪時期や降雨時に、水の流れに沿ってできる溝。

一方、水の逃げ道を確保

※高低差

右上>右下≧ガリー発生部≧左上≧左下

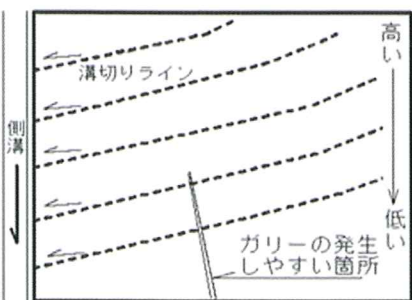


図1 心土破碎施工例(平面図)
(網走農業改良普及センターH18年11月技術対策より)

4. 自給肥料の散布

堆肥やスラリー・牛尿は、肥料成分が多く含まれる有益な自給肥料です。散布に当たっては、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」等の法令を遵守し、有効に活用しましょう。



写真1 新設した明渠

していない心土破碎は、かえって滞水する原因となります。明渠等を清掃あるいは新設し(写真1参照)、心土破碎処理を行いましょ

「牛乳・乳製品の無料配布やつて ま〜す」と別海町をPR

2JA青年部合同ライダー作戦

J A 中春別青年部（松井和孝部長）、J A 道東あさひ青年部（田中将彦部長）では、8月3日（土）に野付半島ネイチャーセンターとスワン44ねむろにて、道内外からの観光客・ライダーに向け牛乳・乳製品の無料配布を行い、別海町のPRをする2JA青年部合同ライダー作戦を開催いたしました。

2カ所同日開催は初めての試みで、合同三役会などを行い念入りに準備をしての開催となりました。

当日は2班に分かれ、各々の会場へ向かい準備していましたが、ネイチャーセンター組は突風により外での

開催が困難になり、急遽ネイチャーセンター内での開催とアクシデントもあり、観光客やライダーの来場数が心配なところでありました。しかし、青年部員の「牛乳・乳製品の無料配布やつてま〜す」「別海のおいしい牛乳はいかがですか〜」と突風にも負けない掛け声の成果があり、予定時間よりも早くに配布終了することができました。

また、試飲・試食いただいた方にアンケート調査を行い、抽選で乳製品のプレゼントも行ったところ、当選者からはお礼の手紙もいただきました。



観光客やライダーに向け別海町の牛乳、乳製品をPR

そよかぜサロンに遊びに きませんか？

ボランティア組織そよかぜでは、毎週水曜日に左記の時間でそよかぜサロンをオープンしています。そよかぜサロンとは幅広い年代の地域の皆さんが交流する場です。団地センター1階和室を開放しており、お茶やコーヒーの他にも、血圧計や体重計など健康管理に必要な器具も備えています。お友達同士での団らんの場合やよつとした休憩などに是非、ご利用ください。また、本やテレビなどもありますので、お一人でもお気軽にお立ち寄りいただけます。皆さんのご利用お待ちしております。

開放日 毎週水曜日
時間 午前10時半〜午後2時

※農協行事・祝日などと重なった場合はお休みさせていただく場合があります。



そよかぜサロンにお気軽にお立ち寄りください

スポーツの後は、お酒を飲みながら 交流をはかりました

J A 中春別青年部と女性職員との交流会

J A 中春別青年部（松井和孝部長）では、8月14日（火）に青年部員と女性職員との交流会を中春別中学校と白木屋にて開催しました。

始めに、中春別中学校に集合し、3チームに分かれたソフトバレー交流会を行いました。久々のソフトバレーの方もおり、最初はゲーム展開があまり良くなか

ったが、慣れたところには、好プレーが続出しており、白熱したゲーム展開となりました。

その後、場所を白木屋に移し懇親会を行いました。交流会後との事もあったので、皆さんプライベートや仕事の話を華を咲かせておりました。



ソフトバレーを楽しみながら交流しました

手作りいかだで下りながら、自然を満喫し、川と親しみました

中春別に流れる春別川にて、いかだ下りが8月4日(日)開催されました。

自然と上手に付き合いなから地域の活性化に役立つ活動として、また、地域住民のふれあいと地元を流れる春別川の自然環境保護を目的し、別海町自然に親しむ

会が主催しております。

当日は暖かい日差しの中で、参加者はポリタンクなどで作ったいかだで川を下っていき、木の枝をよけながら川下りの後は、ゴール地点の会場で焼肉やチャンピオン焼きを食べながら、美原

川下りの後は、ゴール地点の会場で焼肉やチャンピオン焼きを食べながら、美原



暖かい陽射しを浴びながらのんびり川下り

春別川クリーンいかだ下り



美原子童太鼓による勇壮な演奏

子童太鼓の力強い演奏や和やかなフラダンスなどが披露され、会場は賑わいをみせていました。その他、牛乳早飲みゲームやお楽しみ抽選会が行われ、毎年恒例の魚のつかみ取りは大人から子供までが真剣になつて魚を追いかけました。



水浸しになって魚をつかみました



牛乳早飲みゲーム

いつも一緒にプレーしている仲間と参加!



少々の雨は関係ないとプレーに集中

雨がパラパラと降る中で、のゲートボール大会となりましたが、「そんなの関係ない」と終始元気な姿を見せていただきました。

第21回管内農協ゲートボール大会が8月9日(金)別海町営ゲートボール場で行なわれしました。

J A 中春別からは1チームしか参加できなく、昨年同様 J A 標津との合同チームということで参加しました。

当日はあいにくの雨模様で、雨にあたりながらのプレー。そんなのはお構いなしで、お互いに指示を出し

合いながら試合を進めていく姿は真剣そのものでした。個人戦では惜しくも入賞を逃す結果となってしまいましたが、団体戦では3位!と、日頃の成果を遺憾なく発揮できた素晴らしい結果を残すことができました。



次回はおともつと上を目指せる実力充分ですので、これからも体力、健康のため

- 優勝 J A 中標津
- 準優勝 J A 道東あさひ
- 大会結果 団体戦成績
- 3位 J A 中春別・ J A 標津 連合チーム

3位 J A 中春別・ J A 標津 連合チーム

別海高等学校農業特別専攻科説明会のご案内

日時:平成25年9月30日(月)10:30~14:30

場所:専攻科ゼミ研究室

内容:①専攻科とは(取得できる資格・学費・進路など)

②どんな専門的な授業をしているか

③解剖体験や施設見学など

働きながら
2年間学び
ます

ニュージー
ランドで研修
ができます

全国各地か
ら学生が集
まります



ニュージーランド農家との交流

※専攻科学生であれば、半額助成

ニュージーランド農家との交流



酪農科学実験

専門性を高める授業

○資料請求、学校教育内容の
お問い合わせは下記まで

〒086-0214

北海道野付郡別海町別海緑町70-1

TEL0153-75-2053

FAX0153-75-2263

ホームページ

<http://www.bekkai.hokkaido-c.ed.jp>

E-meil

bekkai-t4@hokkaido-c.ed.jp

○18歳以上の男女が、
働きながら学ぶ場
所です。

○酪農自営・酪農ヘルパー・家畜人工授精師・酪農関係企業などで活躍しています。

○牧草の収穫時期には、家、就労先で実践を、春、秋、冬には通学して理論を学びます。

○授業は10:45分から始まり、14:30分には下校→朝夕の仕事しながら通学できます。

酪農関係に就職希望の方

○正規従業員として、働きながら通学できます。

●【経営科】根釧農試公開デーに参加

8月7日(水)、第9回根釧農試公開デーが根釧農業試験場で行われ、酪農経営科は生産物の販売を、専攻科は学科展示と羊毛のマスコットづくりを



販売の様子

行いました。酪農経営科では、本校温室で育てたサフィニア(赤、紫、黄、ピンク)やラベンダー、ピンカなど鉢花とコールラビといった野菜、それにパウンドケーキを販売しました。中でも、露地で大きくした2年ものラベンダーは香りも強く大人気でした。対応した3年飯塚さんと1年漆原さんは、始めは緊張した面持ちで戸惑いながらでしたが、徐々に慣れていき、しっかりと商品をアピールしながら販売を行っていました。

専攻科の展示とマスコットづくりには、来場した子供達やブースを担当している方々が興味を示し、特に子供さんは熱心に毛糸のマスコットを造っていました。(文責:鈴木新)

●【経営科】全国大会へ出場権獲得!

8月9日(金)、東北海道学校農業クラブ連盟第42回技術競技大会が美幌高校を当番校として行われ、本校から2種目に13人が出場しました。



大会に参加した生徒

作物名や農機具名などを答える農業鑑定競技(畜産)には9人が出場し、夏休み中の練習の成果を発揮し、2人が入賞(最優秀と優秀)。家畜審査競技(乳牛)に4人が出場し、2人が入賞(最優秀と優秀)、団体の部でも1位になりました。

今年度の日本学校農業クラブ全国大会は、10月23、24日に首都圏で行われます。

【入賞者名】

農業鑑定競技(畜産) 最優秀 水本 恵(3年)、優秀位4席 井上 季音(1年)

家畜審査競技(乳牛) 最優秀 田畑亜沙美(3年)、優秀位4席 山 幹太(3年)

家畜審査競技(乳牛団体)1位 (文責:鈴木新)

●【専攻科】指導農業士現地研修会に参加!

7月25日(木)に根室管内指導農業士会主催の現地研修会が行われ、専攻科学生・教職員合わせて9人が参加させていただきました。この研修会には根室管内の指導農業士や漁業士・周辺市町村の役場・JA・その他の関係機関などから総勢61人が参加しました。午前の現地研修では中標津町当幌の飯島牧場と(株)とうほろDairy Centerを視察を行い、飯島牧場では「消費者を意識した生乳生産」について環境整備を中心に説明を受け、(株)とうほろDairy CenterではTMRセンターの事業内容についての説明を受けました。また、午後からは交流会が行われ「海と山は恋人」「垣根を越えて勉強する貴重な時間となった」などの声があがっていて、とても充実した研修となりました。



とうほろDairy Center

(文責:加瀬)



交流会の様子

●【専攻科】北矢ケレス友の会 圃場検討会に参加!

8月6日(火)に、北矢ケレスの会主催のアルファルファ圃場検討会が実施され、専攻科学生が今年度も参加させていただきました。

アルファルファ圃場だけでなく、土地に合った牧草圃場の説明や、フロストシーディングなどの技術を用いたペレニアルライグラスやチモシーなどの圃場検討会など、内容は多岐にわたり、学生達は真剣な眼差しで検討会に参加していました。



検討会圃場を見つめる学生

当日は、小雨の中の検討会でしたが、学生からは、「ぜひ、同じような施肥法や更新法にチャレンジしてみたい」といった意欲的な声が多く聞かれ、自家圃場への改良意欲をさらに高める検討会となりました。

(文責:中村)



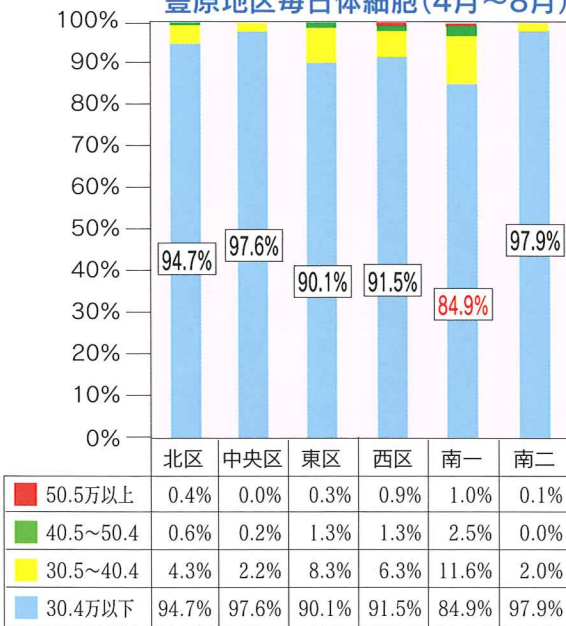
生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故……JA中春別発生件数 3件 管内では 7件です。
- 生菌による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 1件です。
- 異物混入、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 1件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 1件です。
- 血乳による汚染事故……………JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。

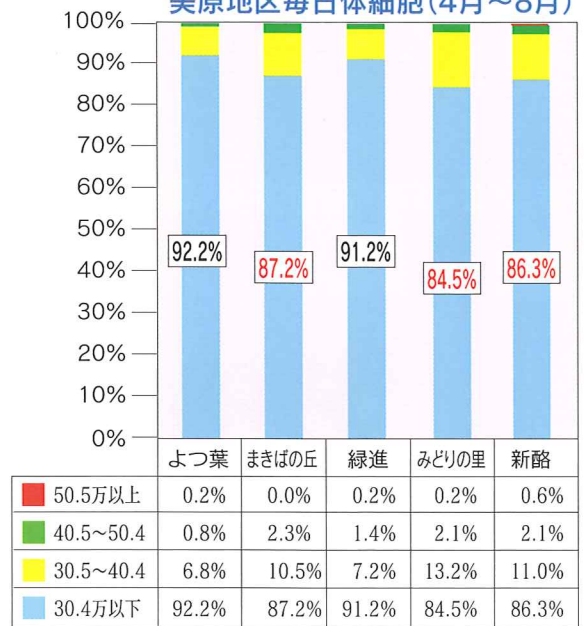
生乳汚染事故が多発しています。

食の安全・安心におけて安全で良質な生乳生産に努めましょう
 ＊ポジティブリストの記載記帳調査を10月下旬に実施いたします。

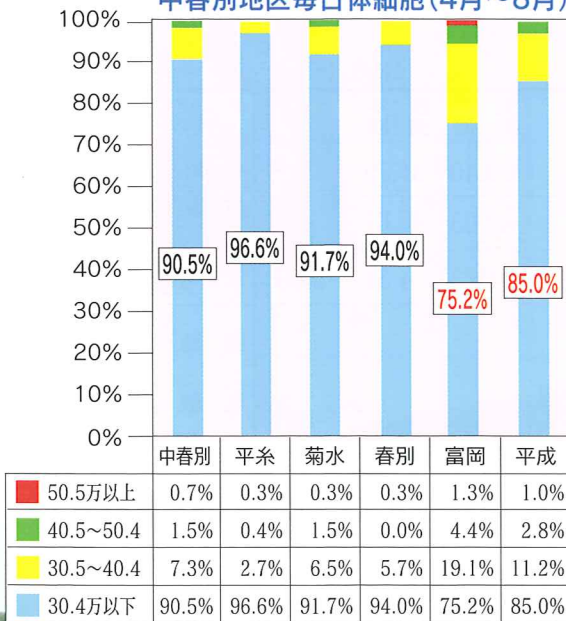
豊原地区毎日々体細胞(4月～8月)



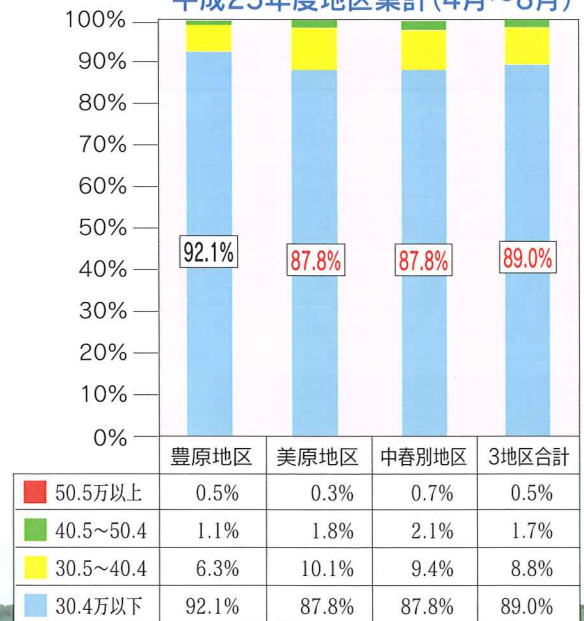
美原地区毎日々体細胞(4月～8月)



中春別地区毎日々体細胞(4月～8月)



平成25年度地区集計(4月～8月)



酪農家にとって人工授精は重要である事を再認識



生産部畜産課畜産指導係
根本 祐輝

みなさんこんにちは。

この度、生産部畜産課畜産指導係に配属となりました根本祐輝と申します。埼玉県から参りました。私は、高校生のころより畜産学を専攻し、大学では産業動物の飼養管理を専門に学んでおりました。今年3月に東京農業大学農学部畜産学科を卒業し、同時に人工授精師、受精卵移植師の資格を取得しました。長い間畜産学を学んでいたことから、酪農大国である北海道での技術の向上と畜産業の活性化に貢献したいと考え、4月より中春別農協でお世話になっております。

趣味と言えるものは持ち合わせておりませんが、小学生の頃にトランペットを吹いたことがきっかけで、

中学生のころから本格的にトロンボーン奏者として吹奏楽をはじめました。現在は、先輩の所属するバンドに仲間入りさせて頂いていただいています。

さて、北海道に来て早くも4カ月が経ち、その間先輩授精師の方々に付いてご指導いただいていたのですが、大学などで学んだ知識ではなくまず現場がすべてだということを感じました。

先輩方の技術だけでなく、私達が農家さんと緊密な関係にあることや、授精業務が農家さんの経営にとって大変重要なものであることを学び、責任ある仕事だと再認識しました。また、6月の初めには農家研修という事で、遠藤理事のお宅で一週間研修を受けさせて頂きました。思いのほか重労働が多く、毎日大変な作業をされていることを体感し、自らがそんな農家の方々のためにどのように仕事に取り組むべきなのかを改めて考える時間になり

ました。忙しい時間のなかで丁寧な仕事を教えてくださり、親切にしていたいただいた遠藤理事をはじめ、家族の皆様へ感謝申し上げます。今は誰よりも未熟ではありますが、自分の責任を全うするべく日々刻苦勉励し、農協職員として組合員の皆様に頼られる存在になるよう全力で進んでまいります。これからどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



7月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単価	算出基礎	支乳	払	前	年	差	
				乳	金	期	期		
乳脂肪分		803.157		30.40		31.79		-1.39	
無脂乳固形分		506.439		44.03		45.81		-1.78	
補給金		4.2337		4.23		4.31		-0.08	
計画チーズ奨励金									
乳質単価	生菌数	ランク1	2	315,943,402.1kg	3.57	3.65	-0.08		
		ランク2	0						8,135,415.4kg
		ランク3	-3						256,713.0kg
	体細胞数	ランク1	2	251,440,385.1kg					
		ランク2	1	37,478,837.2kg					
		ランク3	-2	7,319,835.8kg					
合計				82.23		85.56		-3.33	

7月分乳代支払単価

項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分①	30円40銭	
無脂乳固形分②	44円03銭	
補給金③	4円23銭	
チーズ奨励金④		
脂肪率	全道	3.78%
	農協	3.83%
無脂固形分率	全道	8.69%
	農協	8.67%
成分乳価①+②+③+④=⑤	全道	78円66銭
	農協	78円91銭
乳質乳価⑥	全道	3円57銭
	農協	3円61銭
乳代合計⑤+⑥	全道	82円23銭
	農協	82円52銭
	差異	29銭

議案

1. 固定資産の取得について
2. 職制規程の一部改正について
3. 平成25年度不良債権処理方針について
4. 信用供与等の限度額の追加設定について
5. 平成25年度役員研修の実施について
6. クミカン取引名義変更について
7. 平成25営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
8. 中山間事業に係る資金の貸付について
9. 北海道農業士認定候補者推薦について
10. 酪農経営強化特別対策事業の実施について

報告事項

1. 組合員加入について
2. 組合員の脱退について
3. 新規採用辞令の発令について
4. 第15回「宵の市」の終了について
5. 平成25年度6月末定期監査報告書について
6. (株)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
7. 北海道常例検査の終了について
8. 全酪連回転出資金について
9. 根室管内JA合同2013サマーキャンペーン実績について
10. 根釧合同監事協議会道外視察研修について
11. 根釧合同管理部課長道外視察研修について
12. 平成25年度職員研修の実施について
13. 平成25年度7月末営農生産関連実績について
14. 根室農業大賞規程の一部変更について
15. 国営かんがい排水事業北部地区に係る覚書及び協議書の締結について
16. 家畜ふん尿雑排水等に係る別海町条例(案)について
17. 平成25営農年度階層区分について
18. 抗菌性物質汚染事故の発生について

協議事項

1. (株)北海道畜産公社におけると畜場の取進めについて





楽しい家族と一緒に

上神さん家のチコちゃん・メルちゃん・ハナちゃん

チワワ♀ 6歳

チワワ♀ 6歳

ダックス♀ 6歳

美原地区・上神 聡史さん家

★飼い始めたきっかけ

チコは佳代子さんがペットショップで見つけ飼い始めた後、息子がメルに一目惚れしたので飼い始めました。もともとはダックスが飼いたかったのでハナも後からペットショップから引き取り飼い始めました。

★名前の由来

小さいので「チコ」飼い始めのころ息子がメールばかりしていて叱っていたので「メル」女の子の可愛いイメージで「ハナ」とつけました。

★好きなこと(もの)はなんですか？

ハナはご飯が好きでごはんのとき可愛くおねだりをします。チコとメルはおやつが大好きです。

★PR

チコは一番初めに我が家に来たお姉さん!だけどもとやんちゃで人が来ると走りまわったりおもちゃもすぐに食いつきます。ハナは人見知りでちら見ばかり。当日も人見知りしていましたが、佳代子さんがなでるといつもの表情を見せてくれました。メルは人懐こくて誰とでも仲良くなれる子です。

編集後記

▼今年是比较的涼しい夏となりましたが、お盆頃から天候に恵まれることなく今となつては二番草の作業が始まるのも足踏み状態。日が落ちる時間も早くなつており、無理のない作業を心掛けて事故やけががないよう気を付けて作業してください。また、雨の中で農協前の工事も着々と進んでおりますが、工事現場の皆さまも事故のないよう仕事に励んでいただきたいと思ひます。▼さて、今月号で掲載してあります各地区のお盆のお祭りでは毎年違った仮装が見られ、今年も派手な衣装や可愛い衣装がたくさん見ることができました。みなさん自慢の衣装で参加されているのですが、みなさんどのようなようにして作っているのか毎年気になるところです。

▼夏の行事も終わり、すっかり秋となりました。釣りをやる方はもうすでに秋味が本番。野菜づくりをする方はそろそろ採れるものも変わってカボチャの様子が気になります。頃ではないでしょうか？その季節に採れたものを食べるのが体にも良いと言われているので、収穫の秋を堪能するのも正しい過ごし方。各地のお祭りに参加して収穫物を新鮮なうちにいただいでくるのもいいと思います。